道守長崎通信

第100号
2019年10月

http://www.qsr.mlit.go.jp/n-michi/michimori/nagasaki/index.html

道守長崎通信もついに第１００号となりました！ 記念すべき第１００号では、10月25日、26日に開催された「みちづくしｉｎ佐世保２０１９」の盛り上がりをお伝えします。

○みちづくしｉｎ佐世保２０１９

令和元年10月25日、26日

令和元年10月25日、26日の2日間にわたり、「みちづくしin佐世保2019」が長崎県佐世保市で開催されました。令和元年という節目の年に、九州各県から約400名の道守さんや関係者が集い、地元自治体や建設業関係者、長崎国際大学のご支援のもと、盛大に行われました。

今回のみちづくしのテーマは『道守ReStart!!平成から令和へ』。『令和』の時代となった今、これまでの「道守」の活動を振り返り、新時代に向けての各県の道守活動がさらに活発になり、新たな一歩が踏み出せるような交流会にしたいという思いを込めて開催しました。

＜主催者挨拶・来賓挨拶＞

実行委員長の牧圭子からの主催者挨拶から始まり、道守九州会議代表世話人の樗木武、来賓の村山一弥国土交通省九州地方整備局長、長崎県より平田研副知事、佐世保市より朝長則男市長より挨拶をいただきました。

牧実行委員長

道守九州会議
樗木代表世話人

国土交通省
村山九州地方整備局長

長崎県
平田副知事

佐世保市
朝長市長

功労者表彰・感謝状贈呈

長年にわたり道守活動を各地で続けられてきた７名が功労者として表彰され、また、道守活動に長年の貢献・支援が認められる方々に感謝状と記念品が樗木代表世話人より手渡されました。

功労者表彰　受賞者
- 道守ふくおか会議　礒谷 慶子 氏
- 道守佐賀会議　中島 三毅 氏
- 道守長崎会議　竹馬 朋宏 氏
- 道守くまもと会議　岡田 敏代 氏
- 道守大分会議　倉堀 敦子 氏
- 道守みやざき会議　山口 勝子 氏
- 道守かごしま会議　小原 あや子 氏

感謝状　受賞者
- 増田 博行 氏
- 佐世保市立潮見小学校

樗木代表世話人より表彰

記念品：佐世保独楽

基調講演

本会で道守九州会議の顧問に就任された、道守の生みの親である、元国土交通省九州地方整備局長の岡本博氏を迎え、「道守の原点を振り返り、新時代に向けて道守に期待すること」と題して基調講演を行っていただきました。

講演の中で、ボランティアサポートプログラムや日本風景街道、道の駅など道守に関係するこれまでの施策や取り組みについての説明があり、これからはそういった活動の連携が重要になってくるというお話に、参加者は熱心に聞き入っていました。

休憩中は、佐世保のお菓子やお茶でおもてなしが行われました。また、日本風景街道九州ルートのガイドブックも好評でした。

道守長崎通信

第100号
2019年10月
http://www.qsr.mlit.go.jp/n-michi/michimori/nagasaki/index.html

＜活動事例紹介＞

佐世保独自の取り組みについて、潮見小学校区町内連絡会の藤田会長と潮見小学校の５年生が登壇し、この地区では育苗、土づくり、植え付け、除草・清掃、水やりを協力して実施していることを紹介してくれました。

また、佐世保市と市内９１団体が協働して道路沿いの花壇に花植えをしている「させぼ美し化プロジェクト」について、佐世保市土木政策・管理課より紹介があり、市民が親しみを持って道づくり・まちづくりを行っていることがわかりました。

＜パブリックミーティング＞

パブリックミーティングでは、壇上の代表者だけでなく、フロアからもたくさん発言してもらい会場全体で議論ができました。長崎国際大学の協力で、発言者をスクリーンに投影するという工夫があり、会場全体が盛り上がり、各自の持ち時間を超える熱い議論が行われました。

各県、各地域が様々な思いを持って、課題に対して工夫をしながら活動していることがわかりました。他地域の良いところを持ち帰り、新しい時代の道守活動の一助になればと思います。

懇親会

佐世保市長挨拶

佐世保ジャズスタディ
ビッグバンドの演奏

大会旗受け渡し

乾杯！

各県道守屋台

現地体験学習

２日目の現地体験学習は「海軍さんの港コース」と「日本遺産めぐりコース」の２コースが実施されました。

▶「海軍さんの港コース」では、まずは海上自衛隊資料館や海上自衛隊佐世保地方総監部へ。他にも、普段は一般の立ち入りができない地下壕の「防空指揮所」跡の見学やSASEBO軍港クルーズもあり軍港の街佐世保を感じることができました。

▶「日本遺産めぐりコース」では、太平洋戦争開戦の暗号「ニイタカヤマノボレ１２０８」を送信したと言われる「針尾無線塔」や、建設当時は東洋一の吊り橋「西海橋」、戦時中の学校の先生や生徒の手で、爆薬を使わずにつるはし等で手掘りした防空壕「無窮洞」をめぐりました。最後は梅ヶ枝酒造で、お酒の製造工程を見学もあり、充実した体験学習でした。

道守活動のご報告、随時募集中！

★活動情報募集★　皆様の活動状況の情報提供をお願いします。

お問い合せ・情報提供先
国土交通省 長崎河川国道事務所 調査第二課 古賀
住所：〒851-0121　長崎市宿町３１６番地１
TEL：095-839-9861　FAX：095-839-9648